

広報

ひの

2

2009
No.661

50
日野町制50周年

たたいてもたたいても。

みんなの力が、丈夫なガラスになった

▼防災ガラス破碎実験

2月6日、昨年のネット投票で防災ガラスの寄贈が決まった日野中学校体育館で、寄贈式と、防災ガラスの強さを体験する出張授業が行われました。

【関連記事:11ページ】

4月から、軟質プラスチックなどの収集を始めます ごみの分別方法が変わります

町では、今年度から、試行的に布類と廃食油（使用済み天ぷら油）の収集を行っています。

4月からは、RPF（1）を、現在収集している布類に、軟質プラスチックを加えて分別収集します。

また、使用済み食用油（BDF 2）の回収も、引き続き行います。皆さんのご協力をお願いします。

※1：RPFとは、工場の燃料として再利用するごみのこと。
※2：BDFは、廃食油を精製してバイオディーゼル燃料として再利用するものです。
どちらも環境保全や資源の有効活用を促進する取り組みのひとつです。

RPFの出し方（4月から）

町指定「共通袋」のごみ区分の「RPF」に印をして（現在の共通袋には区分が印刷されていないので氏名だけを記入）、衣類・ふとん・軟質プラスチックと発泡スチロールを別々の袋に入れて、月に1回の収集日（3月上旬に配布予定の「平成21年度ごみ収集カレンダー」を参照）に出してください。

4月から軟質プラスチックと発泡スチロールが同じ袋で出せます。

廃食油の出し方（4月から）

使用済み天ぷら油を、各自治会の回収容器設置場所で収集します。

平成21年度は、2か月に1回の収集を予定しています。

収集日などは、「平成21年度ごみ収集カレンダー」を参考にしてください。



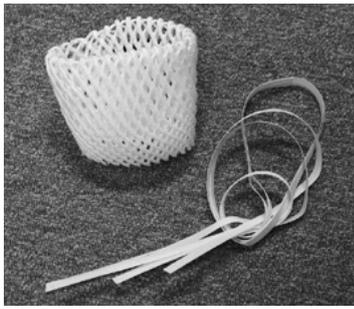
写真

写真のように、卵のパック・豆腐の容器や発砲スチロール以外の食品のトレーやふた、インスタント食品の袋、ペットボトルの外装ラベルや包装フィルム、レトルト食品の袋、ヨーグルトの容器、菓子・パンの袋、スーパーの買い物袋などが「軟らかいプラスチック類」です。

軟質プラスチックとは、基本的に「軟らかいプラスチック類」で、下のマークで表示されているものです。



軟質プラスチックってどんなもの
写真で分けるラクラク分別術



写真

これも軟質プラスチックです



写真

写真 は、冷凍食品やコーヒー、インスタントスープの袋、カップめんのはた、弁当容器など「軟らかいプラスチック類」の表面に、細かいアルミの粉を貼り付けたもので、写真 と同じ軟質プラスチックと考えてください。
アルミホイルや鍋焼きうどんなどのアルミ容器は、金属ですから「不燃ごみ」です。

写真 は、梱包材料です。これも「軟らかいプラスチック類」で、収集の対象となります。

ご注意ください！

食品トレイなどは、汚れをきれいに洗って出してください。
汚れが落ちない物はこれまでどおり『可燃ごみ』で出してください。

《これだけは混ぜないで！》

写真 は、混ぜてはいけません。
ビニールホースやビニール手袋、肥料袋やビニール雨具などのビニール製品と、洗濯・掃除洗剤容器などは、塩素を含んでいるためダイオキシンの発生が心配されます。
きれいに洗ったつもりでも汚れが残りやすいマヨネーズ・ケチャップ・ドレッシング・歯磨き粉・シャンプー・リンスなどの容器や、金属を含む薬剤シートも対象外です。
また、DVDやCDは不燃ごみです。



写真 (混ぜてはいけません)

硬いふたや、硬質プラスチック素材、シャンプーなどのポンプ(金属のばねが入っているもの)は「不燃ごみ」として出し、肥料袋は購入した店へ引取りを依頼し、そのほかのものはこれまでどおり『可燃ごみ』として出してください。

また、在宅医療で捨てられる栄養剤バッグやチューブ類は、軟らかいプラスチックであっても『可燃ごみ』として出してください。注射器・注射針は絶対入れないでください。注射器などは、病院や調剤薬局などで回収します。

問合せ 役場産業振興課 (72 2101)

元気で明るく 笑顔あふれるまちに

町まちづくり町民会議「まちづくりビジョン」

2. 子どもたちに住みよい環境づくり

子育て支援の充実

ビジョン「子どもたちがすくすくと育つ、子育て環境の充実」
主な対策＝子育て支援室「おひさまひろば」の充実。乳児健診の際の、行政と親とのコミュニケーションづくり、など。心豊かな子どもたちを育てる

ビジョン「メディアから離れて、子どもたちが家庭や地域で楽しむひとときを推進」

主な対策＝地域みんなで「思いやりの心」を育てるまちづくり。テレビを見なくても楽しい状況づくりを進める、など。町民体育祭に子どもの参加を

ビジョン「町民体育祭を通じて、世代間交流、安心安全な地域づくりを推進」

日野高校のあり方と存続

ビジョン「子どもたちが行きたくなる魅力ある学校を、地域みんなの協力で築く」

主な対策＝小中学校と協力し、日野高校に対する子どもの声を聞く。どうしたら魅力ある高校にできるのか話し合う。

グラウンドの芝生緑化の推進

ビジョン「芝生緑化により、外で遊ぶ元気な子どもたちを育成」

3. 元気な高齢者づくり

高齢者の居場所づくりとほかほか教室の開催

ビジョン「高齢者が集まって話ができて、健康づくりができる場づくりを推進」

主な対策＝ほかほか教室への参加呼びかけ推進。集会所、地区公民館を活用した高齢者の居場所づくりの推進、など。

介護支援

ビジョン「高齢者を地域で支えて、日ごろの介護の不安や悩みを緩和」

主な対策＝高齢者の不安・困りごとなどの実情把握。地域の災害弱者を把握し、災害時の救助に役立てる、など。

高齢者への配食サービス

ビジョン「高齢者が食事に困らないサービスの提供」

日野町まちづくり町民会議（松本豊文委員長）では、平成19年1月に設置以来、2年間にわたり、まちづくりについて意見交換を重ねてきました。

そして、話し合った成果を、町民会議からの提案「まちづくりビジョン」としてまとめ、町に提出しました。

町では、ビジョンをこれからの施策に生かしていくとともに、住民活動の推進にも役立ちます。

1. ボランティア活動の推進

ボランティア団体の後継者づくり

ビジョン「次世代に送る『人づくり、思いやりの心を育てる』」
主な対策＝子どもたちが、ボランティア活動を通して他人や高齢者を思いやれるような気持ち・考え方を育てる。活動しているリーダーが主体となって、後継者づくりを進める。高齢者が元気で、自分でできることをしていただけるような活動を見直す。一人暮らしの高齢者や、雪かきなど困っている人に対してボランティアの支えを、など。

4. 地球温暖化防止とクリーンなまちづくり

可燃ごみの減量化とリサイクルの推進

ビジョン「ごみを出さない、資源を有効に使う生活習慣を推進」
主な対策 = 在部だけでなく、まち部でも、戸別収集からセンター方式の収集方式に変えていく。マイバッグの推進。ごみ収集に係る経費を、分かりやすく町民に広報する、など。ごみの不法投棄の根絶

ビジョン「みんなで協力して、不法投棄を許さない、きれいな地域づくりをする」

5. 農業の高齢化対策と活性化

ビジョン「次世代につなげる農業の取り組み」

主な対策 = 町の農政のリーダーとして農業委員に手を貸してもらい、農地流動化の仲介をする。退職後、老後の楽しみとしての農業に取り組む。水路清掃を有料で委託する。遊休農地でナタネを栽培し、菜種油を生産する、など。

6. 米・農産物のブランド化

ビジョン「地域ブランドによる宣伝効果で、高く売れる農産物づくり」

主な対策 = 日野町産米をブランド化し、高く売れる米作りを推進する。和牛の堆肥を使った米を生産する。ブランド化した米をインターネット、マスコミを使って宣伝する。
JA女性のスズハラモチのように、もちにこだわるブランド化に取り組む。産直野菜販売の促進、など。

7. 地域資源を生かした観光のまちづくり

ビジョン「魅力のあるまちづくり、若者を残す面白いまちづくり」

主な対策 = 町内の神社仏閣にはいわれがあるので、それらを巡るウォーキングを行う。自然を生かした観光振興を進める。たたら製鉄で実際に何かを作る。黒坂の寺・長楽寺などのマップを作って金持神社に置く。もうすぐ開城400年を迎える黒坂鏡山城跡を観光資源として生かす、など。

8. 企業誘致・地場産業の振興

ビジョン「安定した収入を得て、若者が地域に残れるまちづくり」

主な対策 = 町内の空いている土地に企業誘致を進める。医療・福祉関係の事業所など、町内にも働く場所があるので、採用試験を受けるよう、家族などの呼びかけを進める。企業誘致が難しい状況でもあるので、町内の企業を大切にすることを重視する。

9. まちのビジョン・方向性

ビジョン「町民と行政が力を合わせて進めるビジョンづくり」

主な対策 = 「このまちをどうするか」という具体的な目標が必要。「お金がない」で終わらず、「お金がなくても、こうしたらできる」ことを考えていく。町民が力を合わせてやっつけていくことを重点に検討する。「町民みんなでこういうまちにしましょう」というビジョン、まちづくりの方向とする、など。

今後も会議を継続

地域の課題などについて意見交換

自治会から委員を推薦

新しい委員の推薦をお願いします。

町民会議では、町民と行政

地域リーダーとして期待

が共に考え、行動し、理解を

深めながら議論する場として、

会議を継続設置することに

新しい委員の任期は、平成21年4月から2年間です。定

例の会議のほか、各地域へ出かけ、地域の課題・問題点や、町全体で取り組むべき事柄などについて意見交換し、解決策について議論していく予定です。

皆さんも、これからのまちづくりを一緒に考えてみませんか。

問合せ 役場企画政策課

(電話) 72 0332

暮らしの中から 認知症を予防しましょう



組みましよう

認知症の中で最も大きな割合を占めている原因疾患は、アルツハイマー病と脳血管性認知症です。アルツハイマー病は、認知症全体の6〜7割を占めています。この病気が増えた最大の要因は、平均寿命が延びたことです。認知症の発症を抑えるため、生活習慣を見直してみましよう。

▼アルツハイマー型認知症の予防
認知症の大きな部分を占めるアルツハイマー病は、脳の神経細胞にアミロイドベーター蛋白が蓄積し、老人変化が起こる病気で。

これは、認知機能の低下に気づくかなり以前から始まると考えられており、数十年の潜伏期間を経て起こる、誰でもかかるおそれがある病気です。
アルツハイマー型認知症を防ぐには、次のことに気をつけましよう
・魚を1日1回は食べましよう：魚の不飽和脂肪酸が良いことが分かっています。また、野菜や果物も多くとるようにしましよう
・運動を続けましよう：運動すると脳の血流が良くなります。有酸素運動、ウォーキングなどを、週に3回以上取り

・知的な生活習慣で人生を楽しく：テレビを見る、新聞を読む、将棋・囲碁・クロスワードパズル・畑仕事・園芸・料理・旅行など、段取りを考える作業をしましよう。展覧会や観劇も良い刺激です
・人とふれあう機会を：家に閉じこもらず、子どもや友達、親族と週1回以上会うようにしましよう。隣近所との行き来も大切です
・心を元気に保ちましよう：気分転換して、うつ病などを防ぎましよう

・老いとともに生きる：プライドの高い人は物忘れになりやすいので、今の自分の老化を認め、付き合っていくましよう

▼脳血管性認知症の予防

脳血管性認知症は、脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血）が発症したあとに引き続いて起こってきます。脳卒中を防ぐためには、若いときから動脈硬化にならないようにすることが大切です。
・高血圧予防と高血圧治療を
・高脂血症、糖尿病、心臓病を防ぎましよう
・運動、減塩、禁煙と適正飲酒を心がけましよう

・脱水の予防を：1日に約1.3ℓの水分をとりにましよう

問合せ 役場健康福祉課内 町地域包括支援センター（電話72・1852）

まちの介護予防だより 連載

役場健康福祉課（電話72 0334）

カラダとココロの

介護予防

お口の健康を保ちましよう

しっかりと食べて、食事がおいしく食べられるのは、とても楽しいことです。

しかし、年齢とともに口腔（くわうくわう）からのごままでの空間（くわうくわう）機能はどうしても低下してきます。筋力が衰え、唾液の分泌が減ってくると、口腔内に細菌が繁殖しやすくなり、気道感染や肺炎を招いてしまうこともあります。

口腔の状態は、全身の健康に関係します。健康を保つため、口腔機能向上に取り組みましよう。

毎食後の歯磨き・うがいを

正しい歯の磨き方を学びましよう。歯を磨けないときは、うがいなどで食べ残しがないようにしましよう。

入れ歯は毎日はずしてお手入れしましよう

毎食後に入れ歯をはずし、専用のブラシなどでしっかりと磨きましよう。

時々舌の清掃も

時々、歯ブラシや舌清掃

町では、生活機能の低下が見られる人に対して、筋力向上、栄養改善、口腔機能向上の介護予防事業を行っています。

何か気になることがありましたら、お気軽に町地域包括支援センター（電話72 1852）までご相談ください。

用ブラシなどで舌の手入れをしましよう。舌の清掃は、口臭予防にも効果的です。

定期的に歯科医の検診を受けましよう

定期的に歯科医の検診を受け、口の中の様子を確かめてもらいましよう。

しっかりとよくかんで食べましよう

よくかんで食べることは、脳を刺激して認知症の予防にもなります。

新型インフルエンザを 予防しましょう

今までのインフルエンザとは全く異なる
新型インフルエンザの発生が心配されます。
今から準備をしておきましょう

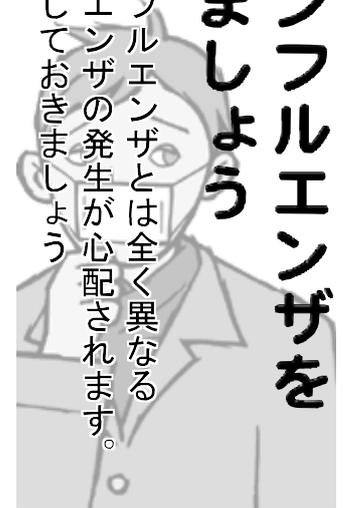
全く新しいウイルス

「新型インフルエンザ」とは、
鳥などに感染する鳥インフル
エンザが人に感染し、さらに
人から人へ感染するように変
化した全く新しいウイルスで、
人は免疫を持っていません。
現在発生はしていませんが、
もし発生した場合、世界の全
人口の約25%〜50%が感染す
るといわれています。

感染を防ぐためには

マスクの着用・手洗い・こ
まめながい・洗顔を心がけ
ましょう

・手洗いの方法 時計や指
輪を外し、ひじの上までぬら
してせっけんを十分に取る。
水道の栓を洗う。手のひ
ら、手の甲、爪の間、指の間、
親指、手首からひじの上まで
洗う。 ひじの上から下へと
流水でしっかりと洗い流す。



使い捨てのペーパータオル
などでよくふく。

・うがいの方法 水または
食塩水を口に含み、強くゆす
ぎながら口の中を2〜3回洗
い流す。 上を向いて、のど
の奥のほうで10回くらいガラ
ガラとうがいをする(10〜15
秒くらい)。 仕上げのうが
いをする(10〜15秒くらい)。

流行時には、人込みや繁華
街への外出を控えましょう

発熱、せき、くしゃみなど
の症状がある人は、マスクを
するなど、「せきエチケット」
を心がけましょう。

また、発生に備えて、長期
間保存できる食料や、災害用
の物品、マスクなどの医薬品
・日用品を備蓄しておきま
しょう。

問合せ 役場健康福祉課

(電話72 0334)

所得税から住宅ローン控除額を 引ききれなかった人は申告が必要です

(申告期限：平成21年3月16日までに、平成21年1月1日現在お住まいの市区町村へ)

平成20年分の所得税から控除しきれなかった分は
平成21年度の住民税(町・県民税所得割)から控除されます

税源移譲により所得税が減額となり、控除できる住宅ローン控除額が減る場合があります。
平成18年末までに入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている人で、所得税から控除しきれなかつた額がある場合は、翌年度の住民税(所得割)から控除できますので、忘れずに申告してください。

Q どういう場合に住民税の住宅
ローン控除の対象になるの?



A 給与所得者については、平成20年分の給与所得の
源泉徴収票摘要欄に「住宅借入金等特別控除可能
額」が記載され、この金額が源泉徴収票の「住宅借
入金等特別控除の額」より大きい場合に、住民税の
住宅ローン控除の対象になります。

Q 住民税の住宅ローン控除の申
告書の提出方法は?



A 所得税の確定申告をしない人
源泉徴収票を添付して市町村へ提出
所得税の確定申告をする人
所得税の確定申告書とともに税務署へ提出
申告書の用紙は役場住民課・役場黒坂支所にあります。

Q 今回だけ申告書を提出すれば
いいの?



A 平成20年以降、住民税の住宅ローン控除の適用を
受けるためには、毎年申告が必要となりますので
ご注意ください。

平成19年以降に入居した場合は、新しい住宅ローン控除制度の特例が設けられましたので、直接税務署にお問合せください。

問合せ 役場住民課(電話72 0333)

みんなで祝おう50周年

町制50周年自主企画を募集

今年、日野町は町制50周年を迎えます。町では、記念式典などの記念事業を計画しています。このほか、皆さんが活動しているグループなどで行われる、50周年を記念する催しなどの自主企画を募集しています。



募集する企画 平成21年4月から12月の間に開かれる、住民が主体となって行う催し。企画の例（行事名に町制50周年記念を表示）＝【町制50周年記念音楽祭】、【町制50周年記念作品展】、【町制50周年記念ウォーキング大会】など
応募いただいた企画は、「広報ひの」や防災無線などで広報する予定です。
催しの内容によってはお断

りする場合があります。
申込み・問合せ 役場企画政策課（電話72 0332）
町主催の50周年事業（予定）町制50周年記念式典や、記念行事を予定しています。
このほか、町民体育祭や、いきいき「ひの」ふれあいまつり、鶴の池マラソン大会なども、50周年記念大会として開く予定です。どうぞお楽しみに。

青年海外協力隊とは

20歳から39歳までの皆さんが持つ技術や知識、経験を使って、現地の人々と同じ言葉を話し、共に生活する中で、その国の国づくりに参加するもので、活動期間は2年間です。募集している職種は約120種類と多岐にわたっています。

シニア海外ボランティアとは

40歳から69歳までの皆さん

青年海外協力隊に参加しませんか

～ 私たちができること ～

世界のためにできること

JICA（独立行政法人国際協力機構）は、政府開発援助（ODA）事業の一つとして、途上国の貧困や環境問題、感染症、紛争など、さまざまな問題解決と国づくりに取り組んでいます。

その中のひとつであるボランティア事業は、皆さん一人一人が持つ知識や経験を途上国で生かし、世界と日本を結び架け橋として、青年海外協力隊などのボランティア派遣を行っています。

ボランティアは、青年海外協力隊、日系社会青年ボランティア、シニア海外ボランティア、日系社会シニアボランティアの4種類に分けられています。

充実のサポート制度

任国での活動をよりスムーズで効果的なものにするために、渡航費・現地生活費・住居費・国内積立金などの諸経費を支援しています。

また、派遣先には現地事務所が設けてあり、健康や安全面でのサポート体制も整っています。シニア枠の参加者に限り、家族の随伴制度もあります。

その他、派遣前の知識や語学を学んでいただく研修や訓練に参加していただいています。

現職参加制度とは

現在勤めている人が、「休職」などの形で所属先に身分を置いたままボランティアに参加できる制度です。

条例や民間企業などの休職制度に基づき派遣され、帰国後には国際感覚を得た視野の広い人材として業務への貢献を行っていただくことを期待しています。

問合せ 鳥取県JICAデスク（電話0857 31 951）
Eメール jicapt-desk-tottoriken@jica.go.jp

日野病院です

お元気ですか

平井伸治鳥取県知事が 日野病院を視察

いい環境の中で、機能が集約された病院と評価

意見交換会を前に来院

2月3日、平井鳥取県知事が日野病院にいらつしやいました。

当日は、日野町役場で「行政・地域医療・福祉施設の連

携をめぐして」をテーマに意見交換会が行われ、それに先立ち日野病院を視察されました。

まず事務局から、昨年認定を受けた病院機能評価について知事に説明し、続いて大谷

医師から、日本がん治療認定医機構による認定研修施設に認定されたことの説明をしました。

知事はそのあと、院内の各

部署（外来、レントゲン室、CT・MRI、リハビリテーション室、透析室）2階病棟特別室などを、それぞれの担当者から説明を受けながら視察、最後は4階の患者用展望風呂を見学されました。

知事からは、「とてもいい環境の中で、コンパクトに機能が集約された病院ですね」と

の感想がありました。

（事務局長 生田哲二）
日野病院（電話72 0351）



職員の説明を聞く平井知事（右）



平井知事、お疲れの時は、日野病院特別室へ。1泊6825円（3食看護付き）です。オプションで点滴もご用意していますよ。職員一同お待ちしております。

教育委員会からのお知らせ 予算などについて報告・協議

1月13日に、第1回町教育委員会を開き、次の議案について審議・承認されました。

また、2月5日には、第2回の教育委員会を開き、報告・協議を行いました。

【第1回委員会】

議案 日野町教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の一部改正の申出について

教育長の給料の額を、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの間、月額45万2000円に減額することを町長に申し出るものです。

議案 平成20年度日野町一般会計補正予算書の提出について

1月に開かれた臨時議会に提出する、今年度予算の補正について審議しました。内容は、町指定文化財「本陣の門」屋根修繕にかかる費用です。

議案 平成21年度日野町一般会計当初予算書の提出について
平成21年度教育費予算の

概要を説明、意見交換し、財政係に提出することとしました。

議案 平成21年度全国学力・学習状況調査の実施について

平成21年4月21日実施予定の、全国学力・学習状況調査に参加することに決定し、調査の分析結果を、教育施策の改善や、児童生徒の全般的な学習状況の改善などに活用することとしました。

【第2回委員会】

1月23日からの学校給食試食会には、多数の参加をいただき、地産地消の食材や、地域の特色を生かした献立の給食を食べていただきました。

平成21年度から取り組む「小中一貫教育」の実施に向けて協議しました。詳しくは、「広報ひの3月号」でお知らせします。

まちの話題

正月の恒例行事

町内各地でとんどさん

一年の無病息災を願う、地域の伝統行事「とんどさん」が、今年も町内各地で行われました。

1月11日は、黒坂小学校校庭で、黒坂地区コミュニティ推進協議会(柴田滋会長)主催で、黒坂・菅福地区のとんどさんが行われました。

会場には、地区住民ら約80人が、正月のしめ飾りなどを持ち寄って燃やししながら、家内安全などを祈っていました。

また、手作りのぜんざいやお神酒も振る舞われ、訪れた人たちの体を温めました。



年初めの交流の良い機会にも

あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。
★役場企画政策課まで(電話72-0332)



左から、西村美香さん、生地常代さん、稲田晋也さん

目標に向かって進んで

セルプひのが絵馬を寄贈

高校受験を迎える町内の中学3年生に願いをかなえてほしいと、セルプひの(田子功司所長)の利用者が、手作りの絵馬を寄贈しました。

1月13日、日野中学校で行われた贈呈式では、利用者代表の生地常代さんが、「進む道は違ってても、この絵馬に思いを託して、目標に向かって頑張ってください」と、3年生代表2人に絵馬を手渡しました。

渡された稲田晋也さんは、「絵馬の力を借りて受験に取り組みたいです」と感想を話しました。

気合いで耐える

空手寒げいこ

冷たい川で身を清め、今年一年の稽古の精進を誓う、空手の寒げいこが、1月25日に行われました。これは、日本少林寺流空手道錬成会館鳥取地区本部が毎年開いているもので、今年で25回目となりました。

集まったのは、県内をはじめ、関西地区からの参加者を含めた約60人。はじめに町文化センターで基本の稽古や型の披露、木の板や瓦を割る「試割り」が行われました。

そのあと、根雨の板井原川との合流地点近くの日野川に入り、雪が舞う中、気合いを入れながらこぶしを突き出し、寒さに耐えていました。



「エイ!エイ!」冷たくとも我慢

地域の人に感謝して

根雨小学校もちつき

1月26日、根雨小学校の児童たちが育てたもち米を使った、恒例のもちつき大会が、同校体育館で開かれました。

使われたのは、児童が学校近くの水田で育てたスズハラモチ。児童らは、保護者や地域の人たちに協力してもらいながら田植えや草取り、収穫など、栽培を続けてきました。

手嶋千恵里校長は、「自分たちが育てた米を自分たちがついて味わうことはなかなかできないこと。支えてくれた家族や地域の皆さんに感謝しながらいただきますよ」とあいさつ、児童は、保護者らに手伝ってもらいながらもちをつき上げ、雑煮やぜんざいなどにして味わっていました。



見守られながら順番につく

みんなでいただきます」

学校給食試食会

1月24日から30日までの「全国学校給食週間」に合わせ、町内の小中学校では、保護者や食材生産者、行政職員らを対象にした、学校給食の試食会が行われました。

今回の献立は、児童が育てたもち米を使ったおこわや、町内で捕れたイノシシ肉を使ったしし鍋など、地元産の素材をふんだんに使ったもの。子どもたちは、豊かな自然に囲まれた日野町に住んでいることの良さを感じながら味わっていました。

また、試食会の参加者も、児童と同じテーブルで給食を味わい、食を通して子どもたちと交流していました。



楽しくおしゃべりしながら食べました（根雨小学校）

今に残る奇習で厄落とし

伝統行事「ほとほと」

菅福地区に古くから伝わる伝統行事「ほとほと」が、1月31日に行われました。

これは、地元の男性たちが、みのかさ姿のほとほと役に扮し、厄年を迎えた家庭を訪問するもの。

家の人たちは、ほとほと役が縁起物を置いていったん引き返し、再び現れて帰るところに向けて、一斉に冷たいバケツの水を浴びせて厄を落とします。

今年も、地区内の2軒の家庭を訪ねました。水をかけた女性は、「これで厄が落とせました。今年はいい年になりそうです」と話していました。



勢いよく冷水がかけられる

医療・福祉に支援を

平井知事との意見交換会

2月3日、平井県知事と日野町との意見交換会が開かれました。

これは、知事が県内の全市町村を訪問して開いているもので、日野町では、「高齢者や障害者が安心して暮らせる福祉のまちづくり」をテーマに行いました。

会場の町役場には、県・町関係者をはじめ、日野病院ほか町内の福祉・老人保健施設の代表者ら約30人が集まりました。

意見交換会では、人材確保や補助金の継続・新設など、各所属から県への意見や要望があり、知事や県担当者が回答しました。

知事は、過疎高齢化の進む町の福祉の現場の声を聞き、「できることは県で支援していきたい」となどと答えていました。



平井県知事

支えてくれた人に感謝

日野中学校防災ガラス寄贈式

旭硝子㈱が昨年12月に行ったネット投票の結果、日野中学校体育館に防災ガラスの寄贈が決まり、2月6日、寄贈式が同校で行われました。

これは、災害時に避難所として使われる同校体育館のガラス約300枚が、割れにくい防災ガラスに無償で交換されたもの。谷本和賀雄校長は、「今回の投票を通して、日野町の人々のパワーを実感できた。支えてくれたいろいろな人たちにお礼を言いたい」と喜びを語りました。

寄贈式に先立って、ガラスについての出張授業も行われ、通常のガラスや強化ガラスと、防災ガラスを八ノマーで叩いて強さを比べる実験も行われました。

参加した中山翼さん(1年)は、「ほかのガラスは普通に割れたけど、防災ガラスは、はね返される感じで穴があかなかつた」と感心していました。



景山町長(右)へ盾が贈られる

鳥取県後期高齢者医療懇話会
委員を公募します

後期高齢者医療制度について、住民の皆さんの意見を伺うために設置する、鳥取県後期高齢者医療懇話会の委員を募集します。

応募方法は、役場健康福祉課窓口にて募集要領を置いていますのでご覧ください。
詳しくは、鳥取県後期高齢者広域連合までお問い合わせ

ください。
募集人員 6人
任期 平成21年4月1日～平成23年3月31日
応募資格 後期高齢者の被保険者(平成21年4月1日現在)

活動内容 後期高齢者医療制度の保険料や保健事業などについて、年2～3回程度の懇話会に出席し、意見を述べる。謝礼など 1回につき5000円と、交通費相当額を支払います。

応募期間 2月25日(水)～3月16日(月)まで(必着)
問合せ 鳥取県後期高齢者医療広域連合 総務課(電話0858321097)

因伯シルバー大会 出場者募集

スポーツや文化活動を通して鳥取県内の高齢者同士の交流の輪を広げ、健康と仲間づくり、生きがいづくりを進めると共に、第22回全国健康福祉祭北海道・札幌大会の派遣選手選考会として、第19回因伯シルバー大会を開きます。どうぞふるって参加ください。

競技 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、弓道、グラウンド・ゴルフ、囲碁、将棋

応募資格 鳥取県在住の60歳以上の人(昭和25年4月1日以前に生まれた人)
開催日 4月中旬(種目によって日程が違います)
開催場所 東郷湖羽合臨海公園ほか(県中部地区を中心に

映画「0からの風」上映会

突然奪われた息子の生命…。
母親は、厳しい現実と闘い続けた—
塩屋俊 監督作品
出演 田中好子、杉浦太陽
豊原功補、袴田吉彦
田口トモロヲ ほか

無謀運転による交通事故で突然、一人息子を奪われた遺族をモデルに制作された作品です。

日時 3月1日(日)午後2時～(午後1時30分開場)
会場 町文化センター(入場無料)
主催 黒坂警察地区犯罪被害者支援連絡協議会
問合せ 黒坂警察署(電話74 0110)

広報写真(一枚写真)の部で特選

平成20年中に県内で発行された広報紙を審査する、平成20年鳥取県広報コンクール審査会が、1月19日に県庁で行われました。

その結果、広報写真の部(一枚写真)に出品した「広報ひの5月号」の表紙(下の写真)が特選となり、4月に行われる全国広報コンクールに推薦されることになりました。

この写真は、昨年4月の鳥取県カヌー選手権大会で、スラロームの部で優勝した加藤哲平選手(岐阜県)を撮影したものです。

なお、広報紙の部では「広報ひの5月号」が入選しました。



全面に水しぶきが散り、スピード感のある写真に

県広報コンクール

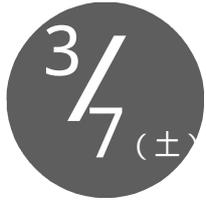
開催)

募集方法 3月26日(木)までに、参加申込み用紙に必要事項を記入し、FAXまたは郵送で申込んでください(当日消印有効)。

申込み・問合せ 〒689

0201 鳥取市伏野172
95、社会福祉法人 鳥取
県社会福祉協議会(電話0857596338)
ホームページアドレス
<http://www.nenrin.or.jp/tottori/>

0～4歳のアートスタート
劇団風の子九州



ひながぶー

10:30 開演 (開場 10:15～)



生弦楽器を使い、穏やかに
ぬくもりがある乳幼児向け作品。
優しく、ゆったりとした気持ちで、
子どもたちの笑顔に出会えます。
(鳥取県アートスタート次世代鑑賞者育成事業)

会場 山村開発センター 大集会室
料金 500円 (町図書館、町公民館などで扱っています)
主催 親子でアートを楽しむ会「おひさま」
問合せ 町図書館 (電話 72-1300)

文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1484

E-mail hinotosyo@book.town.hino.tottori.jp

月～金 午前9時30分～午後6時
土・日 午前9時～午後5時

カレンダー

○印が休館日です

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

図書館の展示コーナー

ジュニア県展 入選作品展

3月1日(日)～29日(日)

木のおもちゃづくり

3月15日(日) 9:30～12:00

場所: 図書館車庫

組み木のおひなさまなどを作ります(要材料費)

図書館おはなし会

3月28日(土) 10:00～

場所: 図書館絵本コーナー

春の絵本、おはなし、わらべうたなど(参加無料)

サイエンスアカデミー講座

3月28日(土) 10:30～

場所: 図書館郷土資料コーナー

テーマ:「山陰海岸ジオパーク構想」

生岡長江入門セミナー

3月15日(日) 13:30～

場所: 延暦寺(根雨)

「こんにちは長江先生」DVD 上映など
・河中信孝さんによる、DVD制作こぼれ話もあります。

【町歴史研修会公開講座】

町文化センター・図書館を支えるボランティア

子どもたちに本物の芸術を

～親子でアートを楽しむ会「おひさま」～

親子でアートを楽しむ会「おひさま」は、親子で優れた文化・芸術を体験することにより、豊かな人間性を育ててほしいと、平成19年4月に結成されました。

メンバーは、子育て中のお母さんや、保育士、助産師、子育て支援ボランティアなど十数人。今まで5回、プロの劇団を招いて、人形劇やパフォーマンスなどを行ってきました。

代表の田口郁江さん(舟場)は、「小さな町では、子どもたちが本物の芸術に触れる機会が少ないので、ぜひ、親子で出かけて、楽しい時間を共有してほしい」と話します。

「おひさま」は、現在、会員を募集中です。申込み、問合せは、町図書館(電話 72 1300)まで。



親子で楽しめる芸術体験を計画

3月のホールイベント

3月22日(日) 14:00～ 日野中学校吹奏楽部
桜薫るコンサート(入場無料)

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

あなたの地域に、
公民館が出かけます
出前公民館を始めます

町公民館では、地域の皆さんと学習講座をつくる、「出前公民館」を始めます。
町公民館が窓口になって、皆さんに、気軽に学びあうことが出来る機会を提供します。

出前公民館は…

★誰でもOK

【対象】自治会、老人クラブ、サークル、PTAなど

★いつでもOK

【場所】開催を希望する場所

★いつでもOK

【日程】開催を希望する日程

（※注）講師と日程調整を行います。
希望日以外になる場合があります。



活動メニューの例です お気軽に相談ください

☆出前行政講座

町の仕事、事業内容、各種制度などについて、気軽に楽しく学びあいましょう

〔例〕今年の予算～町の家計簿について～ 税金の基礎知識

知って安心 介護保険 お父さんの子育て参画について …などなど

☆出前体験講座

いろいろな体験学習講座を実施。地域で活かすために、一緒に企画しましょう

〔例〕ジゲの食材料理教室 出前映画館 自然観察会

季節の味づくり教室 …などなど

出前公民館活動で地域が元気に！

人がキラリ★地域がキラリ★と輝けば、まちもキラリと輝きだす！

キラリ輝く日野町に向かって、みんなで学びあいましょう！

申込み・問合せ 町公民館（電話 74 - 0212）

正しい予防で感染を防ぎましょう

第10回おしどり学園

1月16日、おしどり学園を開きました。

今回は、日野病院から、「手洗いについて」と題して、看護局長の小村由美子さん、

「感染について」と題し、臨床検査技師の長尾孝夫さんの講演を行いました。

日ごろからの予防が大切

まず、長尾さんが、感染の正しい知識について話しました。

感染とは、菌が体の中に入ることを行い、感染して発病することを感染症というそうです。人体は、24時間、感染と治癒を繰り返し、菌と戦っているということでした。

菌を減らすためには、一つ目に「手洗い」という方法があります。これで、手から菌が口や鼻に入ったり、他人にうつったりすることを防ぐことができます。

実際に、病院内でも患者にうつらないよう、アルコール消毒を欠かさないそうです。二つ目は「マスク」で、口や鼻から菌が入るのを防ぐ効



長尾孝夫さん

果があります。「入る菌が少なければ治るのも早いし、自分が保菌者であった場合に、人にうつさないことも大切です」と説明がありました。

また、「よく、風邪は人にうつしたら治ると言うが、そんな訳はない」と話すと、会場は笑いに包まれました。

「発病しないためには、健康であること、人の多いところには行かないこと。病院なんてもつてのほか」などと冗談を交えながら、「発病したら早めに受診し、悪化する

のを防ぎましょう」と訴えま

した。

続いて、小村さんが、感染性胃腸炎の紹介や手洗いなどの予防法について話しました。感染性胃腸炎は、ウイルスを原因とし、嘔吐、下痢などの症状を起こすそうです。原因となるウイルスは、ノロウイルスが多いということです。小村さんは、「感染を予防することが第一。予防の基本は手洗いです」と、強く訴えました。

学園生の中でも、日ごろから手洗いをしている人もあるようで、手洗いをしても、実際は汚れが落ちていないという話を聞いて驚いていました。参加者全員で正しい手洗いの手順について実践し、明日からの手洗いに生かすことにしました。



小村さん(中央)による手洗い検査

第12回おしどり学園のご案内

平成20年度の閉講式を行います。

講演は、学園生以外の方も参加できます。お気軽にお越しください。

なお、当日は懇親会があります。学園生は出欠の連絡をお願いします。

日時 3月17日(火) 午前9時30分～
 場所 町公民館
 内容 ・閉講式(午前9時30分～)
 ・講演(午前10時15分～、内容:身近な県政について)
 ・懇親会(午前11時30分～、負担金1,000円)
 ※都合により内容を変更する場合があります
 その他 当日は町営バスを臨時運行します

生涯学習の参考にどうぞ

平成20年度「西部の社会教育」を発行

西部地区の市町村で構成する、西部地区社会教育担当研究協議会(社会教育主事等部会、公民館主事・職員部会、社会体育・スポーツ担当者部会、人権教育担当者部会、文化財担当者部会の5部会)が、1年間の部会事業などをまとめた冊子を発行しました。冊子は、教育委員会事務局、公民館にあります。



各部会の研究内容を掲載

隣保館だより

編集 下樓隣保館 〒689-4526 日野町下樓157番地1
電話：72-1191 (FAX兼)
E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp



21人が熱戦 第32回新春囲碁・将棋大会



楽しみながらも真剣に

1月11日、老人憩の家(下樓)で、恒例の新春囲碁・将棋大会が開かれました。前日からの雪が残る中、町内外から21人が参加しました。山本武史教育長から激励のあいさつのあと、将棋と囲碁に分かれて、熱戦が繰り広げられました。各優勝者は次のとおりです。将棋の部「石田三千人さん(下樓) 囲碁の部「上級者」西村敏昭さん(下樓)「初級者」遠藤基一さん(根雨)

差別の歴史を学び、この一年を振り返る 樓の実学習会

中学生
今回の学習会では、歴史学習として、「ケガレ」について学習しました。

まず、大相撲について、まき塩はなぜするのかや、女性知事が土俵に上がることでできなかったのはなぜかなど、クイズ形式に問題を考え、いくことから始めました。また、室町時代、祖父から3代にわたる銀閣寺の庭園を手がけた庭造りの名人、又四郎について学びました。彼らは、河原者(河原に住

んでいた)であることで差別されていた。ある時、又四郎は親しかった相国寺の周麟というお坊さんに次のことをつぶやいた。そうです。「私は、人々から差別される立場にあることを心から悲しいと思う。ゆえに、誓って生き物を殺さないようにしているし、決して物に対して欲を出さないようにしている」これを聞いた周麟は、「又四郎こそ人間である」と言っ

絵柄が自由に選べる食器づくり ポセラーツ教室



転写紙を貼って焼き上げれば完成

1月23日、ポセラーツ教室を開きました。今回は、いろいろな形の皿や茶碗などに挑戦。カップや茶碗のように湾曲したものに転写紙(絵柄が入ったシール)を貼るのは難しいですが、丁寧な指導により、少しずつ取り組んでいきましました。食器など、作る人の個性があふれるオリジナル作品を皆さんも作ってみませんか？

たといわれています。どうして周麟はそう言ったのでしょうか？皆さんも考えてみてください。

小学生

1月27日の学習会で、「樓の実学習会の思い出」として作文を書きました。

この一年間を振り返って、楽しかったことや悲しかったこと、よくできたこと、できなかったことなど、それぞれの思い出を書きました。そして、来年度の学習会で、もっと力を出してやりたいこと、頑張りたいことについても書きました。

3月の学習講座予定

■編み物 3月14日(土) 午後1時～
老人憩の家(講師：安達利子さん)

■生け花(草月流) 3月17日(火)
午後7時30分～(花代は当日集金)
下樓集会所(講師：生田清子さん)

▼日程など変更になることがあります。詳しくは下樓隣保館へ▼どの講座も2時間の予定です。町民どなたでも参加できますので、お気軽に参加ください

【なぜ座談会を？】

小地域座談会は、同和問題をはじめ、あらゆる人権課題を解決し、誰もが安心して安全に、生きいきと暮らしている人権尊重社会（地域）を築いていくためのものです。

町人権・同和教育推進協議会では、全自治会が毎年開催し、地域みんなで話し合って考え、よりよい地域づくりを進めていただくことを目標にしています。

【どんな内容？】

同和問題、高齢者の人権、子どもの人権、女性の人権、障がい者の人権、外国人の人

権、アイヌ民族の人権、病気の人の人権、プライバシーの保護などのさまざまな問題を私たちの日常生活を振り返りながら話し合っています。

【人権問題はなぜ起こる？】

人は、家庭、地域、学校や会社、団体や組織、友達や各種グループなど、さまざまな社会の中で暮らしています。人権問題のすべては、それらの社会の中で、人と人とのかわり方で起こります。思い起こしてみましよう。

家庭の中で、時に高齢者や子どもの意見や希望を無視したり、または邪魔と考えたり。

人が大切にされる 人権尊重の地域社会を つくるために

小地域座談会の全自治会開催を

町人権・同和教育推進協議会では、身の回りのあらゆる人権問題や課題を、地域の人たちみんなで話し合う、小地域座談会に取り組んでいます。

日野町人権・同和教育推進協議会広報紙

人権のまちひの

2009年2月

地域活動では元気な人だけを対象に物事を決定したり。学校の中にはいじめや無視はありませんか。

会社や団体、組織の中でも、学校と同じようなことや、障がいのある人や女性など、誰でも公平に扱われていますか。友達やグループの活動では、内容や場所、参加方法や時間などの決定が、みんなに公平に行われていますか。

【誰のための人権？】

このように、身の回りのことについて考えてみれば、いつでも誰でも、人権の被害者にもなり、また加害者にもなる可能性があります。

人権について考えるとき、自分とは関係ない、誰か弱い立場の人の問題と考えがちではないでしょうか。

【解決のためには？】

私たちは、無意識のうちに自分中心に発言したり行動したり、多数意見にたやすく賛同したり、また女性や子ども、高齢者や障がい者にとっては

難しいことなどに気付かないでいることはありませんか。

人権問題は、人が暮らす社会の中で起こる、人と人の問題ですから、解決するにはお互いを尊重し、立場や状況を理解する学習が必要です。

学習で大切なことは、話し合いです。小地域座談会で深く話し合い、相互理解と、互いの共通問題として意識を高めることが大切です。

話し合いによって、心の持ち方と地域のあり方、行政に要望することなど、みんなが楽しく生きがいを持って暮らせる社会を目指します。小地域座談会は、このことを進める絶好の機会です。

【座談会開催の自治会は？】

小地域座談会は毎年度開いていたのですが、本年度は2月10日現在で、全51自治会のうち29の自治会で開催または今後開催が決まっています。

【話し合いの内容は？】

本年度は、町の大きな課題

でもある「高齢者の安全・安心な暮らし」について、高齢者の人権をテーマとした話し合いを進めています。

現在までの状況では、ビデオ「老いを生きる」を見て話し合う自治会が8割となっています。このほかの人権問題や地域の課題についても、それぞれの地域の実情で決めていただくこととしています。

【よりよい地域づくりとして】

座談会は、子どもから高齢者まで、みんなが明日に希望を持って、生きいきと安心して安全に暮らすための話し合いで、みんなの学びの場です。人権尊重を基本に、よりよい地域づくりを進めるための話し合い活動です。

【全自治会で開催を】

本年度も、あと1か月余りとなりました。開催予定のない自治会では、ぜひ小地域座談会で地域の実情を話し合ってくださいますようお願いいたします。

おひさまひろば だより



日野町子育て支援室「おひさまひろば」では、保育所に入所していない子どもたちを迎え、親子で楽しく遊んでいます。毎回ボランティアの皆さんにもお世話になっています。

開設日 毎週水・金曜日 午前9時～午前11時
金曜日は、参加者が親子で自由に利用いただける日です。(お茶は各自で用意してください)

3月の開催日

- 4日(水) = おやつ作り(トッピングリッツと果物)
材料代(300円)と、おやつを入れる器・スプーンかフォークを持参ください
- 6日(金) = 子ども用品交換会
- 7日(土) = アートスタート「ピーかぶー」
詳しくは、13ページをご覧ください
- 11日(水) = 町図書館からのおはなし会(9:45～)
- 13日(金) = 子ども用品交換会
- 18日(水) = カラー軍手人形作り(材料費300円)
保健師による育児相談
お別れ会(今年度最終となります)

春からたくさんの人に出会い、かかわって一緒に遊ぶ中で、子どもたちに素晴らしいコミュニケーション能力がついてきたのを感じます。

本来子どもが持っているたくましさや、生きる力を、周りにいる大人が見守り、引き出していくことで、さらに意欲的に生活でき、成長していくのだと思います。



先日、「子どもは未来である」のテーマで、国立小児病院名誉院長の小林登さんの講演を聞きました。

左の写真は、小林さんの著書「子ども学の本まなざし」です。子どもは人間科学であり、優しさの中で育てられます。この本には、そのためのアイ

デアがいっぱい詰まっています。

町図書館と子育て支援室に置いて貸し出しをしていますので、どうぞご利用ください。

連絡先 ひのっこ保育所(電話 72 0238)
役場健康福祉課(電話 72 0334)

小さくなった子ども服などはありませんが
3月6日・13日は、子ども用品の交換会をします

こころの散歩道 日野町俳句同好会 選

句会日をまづは記しぬ初暦(講師)谷 悦子
一合が余るもたのし女正月 安達つるゑ
初荷着く村に一つの食品店 荒木 習子
小春日や曾孫の祝にいそいと 梅林 春子
眉を描き紅も忘れし八十の春 勝瀬 京子
思ひ出の面輪(おもてまがた)に賀状来る 川上 文子
カセットの獅子の囃子で一人舞 久城 霞溪
注連飾りとこのえてより旅立ちぬ 徳本千鶴子
常のまゝ一夜明けたる初景色 真壁富貴枝
(五十音順)



巻頭特集「因州和紙が奏でる世界」: 1300年近い歴史を誇る因州和紙。近年、和紙のランプシェードなどの斬新な新商品も次々に開発され、注目を浴びている。その歴史と伝統、奥深い魅力に迫る。特集では、鳥取聾学校写真部の活動を紹介。

鳥取県の総合情報誌

とっとりNOW

第81号 3月1日発売

最寄りの書店または役場企画政策課
で購入できます
1冊300円(年4回発行)

編集後記

毎年2月号のこの欄に、「風邪をひいた」と書いていた私ですが、今年は今のところ健康体です。その決め手は...タ・イ・ツ。自分はまだまだ若い!とためらっていましたが、1月の寒さに耐えかね、ついに購入・着用を決定した次第。結果は大正解。ズボンの下にはくとボカボカの底冷え知らず。もう手放せない、いえ、足放せませぬ(i)

松田 明代	88歳	根雨
宮田 辰枝	87歳	本郷
柴田 徳重	80歳	下榎
砂流 要蔵	84歳	舟場

おくやみ

ご冥福をお祈りします

宮田 拓実	浩希・明垂男の子本郷
-------	------------

赤ちゃん誕生

おめでとございます

届出 1月10日～2月10日 敬称略

2月1日現在

わたしの町

(前月比)

人口	4,015人 (-)
男性	1,882人 (+2)
女性	2,133人 (-2)
世帯	1,535戸 (-)

3月 暮らしのカレンダー

MARCH (弥生)



1 日	
2 月	
3 火	法律相談 開発センター 午後1時～午後3時 申込み：町社会福祉協議会(74-0338)2月27日〆切 ----- 乳児健診、BCG予防接種 開発センター 受付：午後1時15分～午後1時30分 ----- 確定申告 町公民館 午前＝下上菅、中上菅 午後＝中菅、中菅中央、近江・畑
4 水	不燃ごみの収集日(全町) ----- 確定申告 町公民館 午前＝黒坂6区、小河内、布瀬谷 午後＝黒坂5区
5 木	人権相談 開発センター 午後1時～午後3時 ----- 確定申告 町公民館 午前＝黒坂1区 午後＝下菅、黒坂4区
6 金	確定申告 町公民館 午前＝久住、黒坂7区 午後＝黒坂3区
7 土	
8 日	
9 月	健康相談 町公民館 午前9時～午前10時 ----- 確定申告 町公民館 午前＝下黒坂、根妻 午後＝黒坂2区
10 火	歯科検診・フッ素塗布 開発センター 受付：午後1時～午後1時15分 ----- 確定申告 町公民館 午前＝上上菅、井ノ原 午後＝諏訪、漆原、下福長
11 水	行政相談 開発センター 午前9時～正午 ----- 資源ごみの収集日(全町) ----- 確定申告 町公民館 黒坂・菅福地区の補足日
12 木	確定申告 町公民館 全地区の補足日
13 金	確定申告 開発センター 根雨・日野地区の補足日
14 土	隣保館編み物講座 老人憩の家 午後1時～
15 日	

16 月	確定申告 開発センター 全地区の補足日
17 火	隣保館生け花講座 下榎集会所 午後7時30分～
18 水	古紙の収集日(全町)
19 木	全町の可燃ごみを収集します
20 金	春分の日(可燃ごみの収集は休みます) 19日に金曜日の地区も収集します
21 土	
22 日	
23 月	
24 火	
25 水	ペットボトルの収集日(全町)
26 木	
27 金	
28 土	
29 日	
30 月	
31 火	

確定申告受付時間
午前＝午前9時～午前11時(町公民館)
午前8時45分～午前11時(開発センター)
午後＝午後1時～午後4時

ミニギャラリー情報 (町内の展示コーナーを紹介します)

山陰合同銀行根雨支店
「恩田記子さん『染色の世界展』」～3月6日まで
「小早川凡親さん『墨彩展』」3月9日～4月3日まで
蔵美術館
「岡野三郎さん『冬の大山』」～3月末まで
県西部地震展示交流センター
「鳥取県西部地震支援活動写真展」～3月26日まで

直通電話	総務課	72 0331	企画政策課	72 0332	住民課	72 0333	出納室	72 2105
	健康福祉課	72 0334	産業振興課	72 2101	黒坂支所	74 0211	町公民館	74 0212
	議会事務局	72 0335	農業委員会	72 2103	教育委員会	72 2107	文化センター	72 1300
	学校給食センター	72 1167	地域包括支援センター	72 1852	ひのっこ保育所	72 0238	下榎集会所	72 1191
	役場代表番号(夜間・休日)		72 0331					

町長の定期便

第35回

誰もが暮らしやすいまちへ

待望の春が、すぐそこまでやって来ました。インフルエンザも流行しているようです。健康管理に十分気をつけていただきたいと思います。

さて、2月3日、平井鳥取県知事に、わが町へお越しをいただきました。

まず、日野病院を視察いただき、地域医療の現場の状況に触れられ、居合わせた職員と話し合われ、激励を受けました。身近に知事とお会いする機会も少なく、有意義だったと思います。そのあと、役場で意見交換会を行いました。少子高齢化の進む中、高齢者と障害がある人が安心して暮らせる、福祉のまちづくりを目指す日野町を、知事と共に語るためです。

日野病院やおしどり荘、あいご、セルブひの、あやめ、社会福祉協議会など、医療・福祉施設で働く人たちが、日常で苦労されていること、あるいは要望、提案を知事に直接話し、意見交換できた、内容のある会でした。

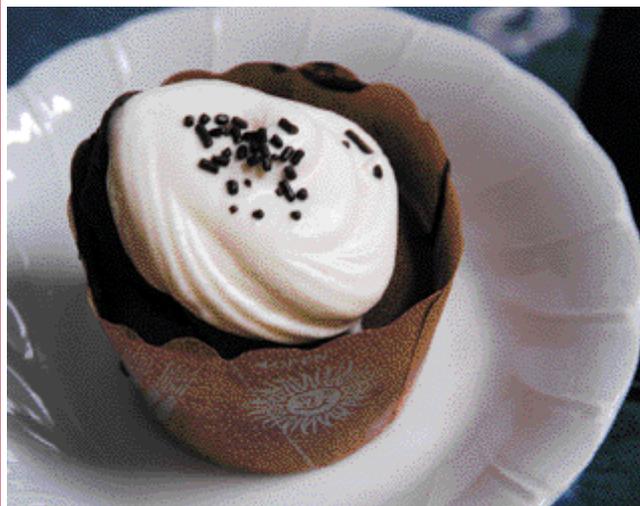
これに対し、知事は丁寧に対応されました。内容によっては、国に対しても要望いただけるものと思っています。今後もこの会を続けたいものです。

続いて、2月6日には、日野中学校で、旭硝子防災ガラス寄贈キャンペーンの出張授業と、防災ガラスの寄贈式が行われました。

寄贈候補に同校の体育館が選ばれ、昨年のインターネット投票で、わずかの差で寄贈先に選ばれました。さっそく工事を進めていただき、この日を迎えました。ご支援いただきました多くの皆さんに感謝申し上げます。立派になった体育館を大切に活用いたします。皆さん、ありがとうございました。(2月9日記)

日野町長 景山 享弘

町食生活改善推進協議会さん料理 60 オススメ

ホットケーキミックスで簡単にふんわり
おやつにどうぞ

チョコレートカップケーキ

【材料】6個分

- A【ホットケーキミックス(150g)、ココアパウダー(30g)】
- B【卵(L、1個)、砂糖(大さじ2)、牛乳(100ml)】
- サラダ油(大さじ2) ●チョコチップ(適量)
- 生クリーム(100ml) ●砂糖(大さじ1)
- チョコスプレー(適量)
- カップケーキ用カップ(6個)

【作り方】

- ①Aを合わせてふるう
- ②Bをよく混ぜ、①とサラダ油を加えて軽く混ぜ、チョコチップを加えてカップに流す
- ②を180℃のオーブンで15分焼き、取り出して冷ます
- ボウルに生クリームと砂糖を合わせて泡立て、③に絞り、チョコスプレーを飾る



『5組のカップルさん、合同結婚式おめでとう』
撮影 稲田匡宏さん(根雨)

オシドリ
にやぶす
VOL. 132

天敵が来た

ハイタカ、チュウヒ、オオタカなどの猛禽類は、オシドリの天敵です。ある日、オシドリが一斉に飛び立って川の真ん中に集合。じつと身を寄せて浮かんでいます。天敵がやって来たのです。1羽くらい水にもぐることでできるオシドリ。もし捕まっても、天敵を水の中に引き込みます。びつくりした天敵が獲物を手放すというわけです。弱肉強食、食物連鎖の自然界。みんな一生懸命です。

【連絡先】

オシドリグループ事務局
森田(電話72 0271)